

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



生活に溶け込む学びを創る

算数ではまだその単元に入っていませんが、少しずつ時計の勉強を始めています。

毎日使うもので、毎日見るものだからこそ、単元がはじまるまで待つ必要は特にありません。

むしろ、日々使いながら自然とその仕組みを理解することが出来ればそれは一つの理想的な学習だといえます。

ただし、ただそこに時計を置いているだけでは学びは加速しません。

そこで、まずはフラッシュカードで練習を始めました。

最初は、「〇時ちょうど」のものばかりを。

続いて、「〇時半」という中間点について。

これらは、時間を読む上での一つの基準点です。

ここが完璧に読めるようになると、次のステップに進めます。

おおよそクラスのほとんどの子どもたちが上記の基準点を分かるようになってから次のようなものを作りました。

これは、瀬戸 SOLAN 用にカスタマイズした基準点です。

チャイムがなるポイントもそうですし、チャイムが鳴らずとも大切な節目についてはこのように視覚化し、教室に掲示することにしました。(次ページに載せておきます。)

飾るだけで、子どもたちはふむふむと読み始めました。

ポイントは、アナログとデジタルの双方を記述することです。

そしてもう一つは、実際の学習サイトと連動させたことです。

この時計と同じデザインのもので、ウェブ上で動かすことができます。

もしよければ、アクセスしてみてください。

<https://eddeal-soft.com/phina-sansu-tokei/>

				
マイタイム My time	あさのかい Morning meeting	1じかんめのじゅぎょう 1 st class	2じかんめのじゅぎょう 2 nd class	スナックタイム・なかやすみ Snack time・Break
				
3じかんめのじゅぎょう 3 rd class	4じかんめのじゅぎょう 4 th class	ランチタイム・ひるやすみ Lunch time・Break	ひるやすみ Break	5じかんめのじゅぎょう 5 th class
				
6じかんめのじゅぎょう 6 th class	ふりかえり・そうじ Reflection・cleanup	かえりのかい Closing meeting	げこう Go home	

さらにさらに、外国人担任の先生方も、朝の会などを使って子どもたちに補足してくれています。

https://www.youtube.com/watch?v=cML7_HNZxHg&feature=youtu.be

(こちら限定公開のYouTubeです。増田さんが作ってくれました。)

最近、1年生の先生方のよくかけている言葉の一つに

「今、なにをする時間ですか？」

というものがあります。

子どもたちは、時計と先ほどの教室掲示の時刻を交互に見て、

「〇〇する時間！」

と元気に答えています。(もちろん英語でのやり取りも沢山あります。)

このようにすることで、子どもたちは、自然と日々の学校生活の中で時計や時間を学んでいきます。

ある単元が来た時だけ集中的に学習するのではなく、日々の生活の中に学びを溶け込ませて行けるようにしていきたいと思っています。

(文責：渡辺道治)

[1学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)